

当施設では、令和元年度を再生の年とし、令和2年度は『はなこみち』の養育・自立支援スタイルを確立する年と位置付け、職員が一丸となって子どもたちへの支援に取り組んでいます。

国の「新しい社会的養育ビジョン」で示された小規模化・多機能化・高機能化等については、上記の取り組みと並行しながら進めていきたいと考えています。

施設において、子どもたちが落ち着いた環境の中で成長していくためには、職員にとっても働きやすく・働き甲斐を感じられる職場環境でなくてはなりません。

幸いなことに、昨年度は退職職員を殆ど出すことなく、令和2年度を迎えることができました。念願の新棟ユニットの開設も8月を目途に現在準備を進めています。

新型コロナウイルス感染症対策として、国から緊急事態宣言が発令され、幼児から高校生まで、全ての入所児童が必要以上のストレスを抱えながら自粛生活を余儀なく送っています。そんな中、『はなこみち』では、各職員がそれぞれの職務で鋭意努力し、この難局を切り抜けるために日々頑張っています。

《施設長 大澤 栄次》

令和2（2020）年度 新規採用職員紹介



令和2年4月1日、はなこみちに職員として新たに7名の仲間が加わりました。子どもたちも新しい職員との出会いに大きな期待を寄せており、辞令交付式後の対面式ではワクワクした様子で7名の挨拶を聞いていました。今回、新任職員の方々より入職にあたっての抱負をお聞きしたのでご紹介いたします。

主幹

田高 雄一



今年度から縁あって、“はなこみち”にお世話になります田高雄一です。これまでの児童養護で培った知識やスキルを微力ですが、還元できればと思います。また、“はなこみち”の良き文化を継承しつつ、時に施設内に化学変化を起こせるきっかけ作りができればと思います。子どもたちと一緒に汗をかき、笑顔溢れる生活、そして沢山の体験をさせ感性豊かな人間作りを… 職員集団では薫風が流れる職場、そして常に向上心ある職場環境を目指していこうと考えています。自身では健康第一も motto に歴年齢-20歳の心身を目標に励みたいと思っています。

栄養士

深谷 実咲



今年度から栄養士として務めさせて頂くことになりました、深谷です。食事することの楽しさ、幸せさ、大切さを食育の一環として伝えていこう努めたいと思います。また、子どもたちと共に成長できるよう精一杯頑張っていきます。至らない点が多くご迷惑をおかけする事がございますが、これから宜しく願います。

もろこし

前田 彩夏



今年度からもろこしに配属されました前田です。先輩職員や同期職員から様々なことを学び、子どもとのコミュニケーションも取りながら子どもたちと一緒に成長していきたいと思えます。まだまだ不慣れな点がありますが、はなこみちの職員として子どもたちが自立していけるような支援をしていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

そらまめ

山岸 孝気



新規採用職員として、そらまめに配属となりました、山岸孝気です。大学の講義で学んだ児童に関する知識やその他の分野での知識を活かし、子ども一人ひとりの立場に立って、一生懸命子どもたちと向き合っていきたいです。また、日々の生活を充実させ、これからの生活に利益を与えられるように努めていきたいです。まだまだ未熟者ではありますが、よろしくお願ひします。

ぶちとまと

石原 郁人



はじめまして。ぶちとまとのユニット配属になりました石原郁人と申します。先輩職員の皆様の丁寧な指導や的確なアドバイスのもと、毎日多くを学ばせていただいております。また、子どもたちと過ごす時間は新鮮であり、日々パワーをもらっております。はなこみちで過ごす時間が有意義なものになるよう、そして自立に向けて一歩を踏み出す手伝いができるよう頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひいたします。

ぶちとまと

宮島 拓真



新しくぶちとまと所属になりました、宮島拓真と申します。大学の授業で虐待の事例を取り上げて勉強した際に児童養護施設に興味を抱き入社させていただきました。子ども一人ひとりに目を向け様々な課題や困難を児童と一緒に解決できるように指導員を目指していきたいと思ひています。まだ勉強不足な点があるかとは思ひますが、日々勉強を怠らず頑張っていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

かぶら

須賀 優莉



4月から保育士としてかぶらに配属されました、須賀優莉です。少しでも早く仕事に慣れるよう分からない事は先輩職員に聞き、積極的に自分から動いていきたいです。また、子どもたちともコミュニケーションを取り、寄り添った保育をしていきたいと思ひます。至らない点もありご迷惑をおかけすることもあります。これからよろしくお願ひします。



4/5 新規採用職員歓迎バーベキュー大会
★ユニットを超え、親睦を深めました！



4/23 ドッジボール大会
★「職員チームに負けないぞ！」と全力プレーの子どもたち



ユニット通信

そろまめ 主任 草野 大

新学期が始まり、2人の子どもが入所しました。新型コロナウイルスの影響で学校にも行けない日々が続いていますが、2人とも元気がよく、ほかの子どもたちとドッジボールをやったり、かけっこをしたりして遊んでいます。

入所している子どもたちは学年が1つ上がった子ども、小学校を卒業し、新中学生になった子どもたちがいます。新型コロナウイルスの影響で学校に行けないため、進級したことが実感はわからないとは思いますが、学校から出された課題を頑張っ

て取り組んでいる姿を見ています。また、今年度退所予定の子どもたちもいるため、就職、進学

の進路を後悔のないようにしっかりと決められるよう職員一同サポートしていきたいと思

もろこし 保育士 小宮 涼香

もろこしは昨年度末に1名、今年度初めに1名新しい児童が増え合計10名になり、より賑やかになりました。幼児さんが入所してきたため子どもたちがお姉さんになる貴重な姿がみられるようになり

ました。4月5日には新入所児童、新規採用職員の歓迎としてBBQを行いました。職員や児童の笑顔で溢れ仲の深まりも目で見て感じられました。4月21日には幼児さんと新小学一年生が妻沼公園へ遊びに、4月23日には小学生から高校生、職員を含めドッジボール大会を行いました。子ども達は次の日も余韻に浸るほど満足していました。5月には新1年生の卒業、入学を含めた祝いをユニットで行う予定です。大変な時期ですが職員、児童共に体調に気を付け過ごしていきたいです。

ぷちとまと 指導員 内田 真人

ぷちとまとは、昨年度末から新入所の幼児が1名、退所の幼児が1名おり、計8名の児童で令和2年度をスタートさせました。

新入所の子はユニット内で最年少の児童になるため、はなこみちでの生活に早く慣れるよう他の児童たちがおもちゃの使い方や食事のルールなど様々なことを教えてくれています。そんな姿を見ると、お兄さんとしての自覚が芽生え、少しずつ成長しているなあと感じます。

4月に入っても臨時休校が続き、はなこみちで過ごす時間が多い子どもたちですが、午前中は学校から出た課題を中心に学習の時間を取り、学習が終わってから遊ぶという流れを徹底しています。学校に行けない中、学習習慣を定着させることは職員の大きな責任であると強く感じています。新型コロナウイルスによる影響は当分続きそうですが、1日1日を大切に過ごしていけるよう子どもたちにもしっかり伝えていきたいと思

かぶら 保育士 根本 健也

今年度かぶらユニットでは、就職に伴い1名退所し、新たに3名の子どもたち、そして新採職員1名を迎えました。今春、小学校入学が1名・中学校入学が1名おりますが、入学式を行った後に休校になってしまったため、ドキドキ・ワクワクな学校生活のスタートが切れなかったことを職員も子どもたちも残念に思っています。また、今年度は退所・受験生もいるため、新型コロナウイルスの影響で悔いのない様に支援していきます。

休校期間中に伴い課題を学校より配布されましたが、計画的にコツコツとする子もいれば、休校の影響か夜更かししてしまい、朝起きられない子もいました。そのため、休校中であっても学校があるときと変わらないような生活をし、学校が急遽始まったとしてもスムーズに流れに乗れるように支援していきたいと思

います。今後も3密「密閉・密集・密接」を避けた生活を職員も心掛けるとともに、子どもにも感染を防止するために指導を引き続き行っていきます。

行事予定表【4月・5月・6月】

4月	5月	6月
1日 辞令交付式	3日 憲法記念日	4日 運営会議
4日 ドッジボール大会	4日 みどりの日	11日 職員会議
5日 新規採用職員歓迎バーベキュー大会	5日 こどもの日	12日 法人役員会【評議員会】
8日 入学式・始業式（各小・中・高）	7日 運営会議	26日 リーダー会議
9日 リーダー会議	12日 職員会議	
10日 入園式（幼）	14日 決算監査	
14日 運営会議	21日 リーダー会議	
22日 職員会議	29日 法人役員会【理事会】	
23日 ドッジボール大会		
27日 はなこみちシアター		
29日 はなこみちシアター		



避難訓練が行われました

3月27日に深谷消防署の方々の協力のもと避難訓練を実施しました。厨房から発火したことを想定して行いました。緊張感をもって子どもたちも行うことが出来ました。

避難訓練終了後には消火器の使用の練習を行い、子どもたちの逞しい姿を見ることが出来ました。



災害時避難場所を提供！

緊急時は避難所として地域に開放しています。

- ①防災倉庫
- ②備蓄食料(1,000食)
- ③テント(3張)・寝袋(10人分)
- ④地域交流センター解放
(スポーツ少年団・地域ボランティア団体等)
- ⑤AED・チェーンソー等の機材
- ⑥非常用トイレキット(500回分)
- ⑦救命胴衣(大人用5個・こども用5個)
- ⑧救命用浮き輪
- ⑨簡易エアマット(20人分)・簡易寝袋(20人分)
- ⑩バーベキューセット(8台)

はなこみちでは毎月定期的に消防訓練を実施し、万々に備えています。



報恩感謝・善意の寄付

あけぼの保育園（本多彬夫様）・株式会社チュチュアンナ様・株式会社ティンク（渡辺敬之様）

編集後記

令和2年度「はなこみち」は新規採用職員7名を迎え、1か月が過ぎようとしています。コロナウイルスの影響で子どもたちは学校に行けない状態になっていますが、毎日元気に室内遊び、屋外遊びをして過ごしています。気温の変化、またコロナウイルスの影響があるため、職員一同、児童ともに体調の管理に気を付けています。（広報担当）